

## 学校通信

# ひがしやま 第42号

発行日 令和7年11月6日(木曜日)

発行者 別府市立東山幼稚園  
別府市立東山小学校  
別府市立東山中学校  
校(園)長 谷川 芳明

## ○第3回東山地区公民館運営委員会 10/30

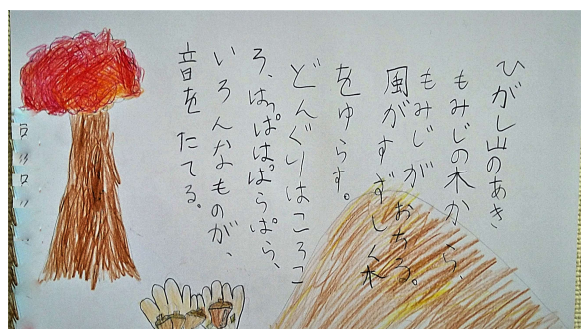
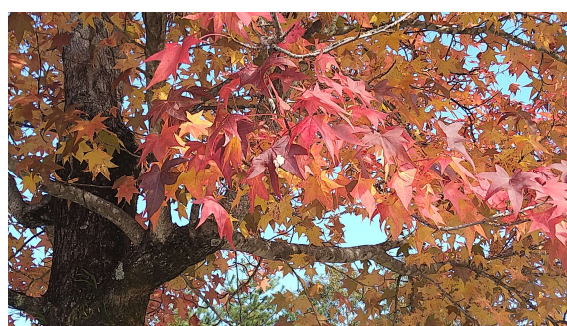
・城島公民館で開催されました。学校からのお知らせ(お願い)で、文化祭(11/22)や門松及びしめ飾りについて、日程やご協力をお願いをしました。また来年度の地区合同運動会の日程につきましても、運動会当日、地域の方対象に集約したアンケート結果をお配りして、ご説明しました。

文化祭の日程については、以前にも本委員会やPTA役員会、学校通信でもご説明したとおり、午前中の開催とし、食事の提供はありません。

学校運営に地域や保護者が「参画」し、共有した目標に向かって、協働して活動していく機会が、他校に比べて多い本校にとっては、このような機会を、より効果的に活用できるよう取り組んでまいります。

★★

## ○「ひがし山のあき」が姿をみせました。



気がつくと、鶴見岳も赤く染まり始めました。  
朝、昇降口に立っていると、登校してきた子どもたちが、手のひらのもみじを、私に見せてくれます。

← 季節が変わりつつあることを、目や耳で感じることができるのは、本校ならではの、ですね。

★★

## ○別府市教育実践研究事業公開研究発表会 11/5

・別府市教委からの指定を受け、6月に中学部が行い、今回は小学部が実施。寺岡教育長をはじめ、教育委員会事務局職員及び他校からの参加者、あわせて22名が来校されました。

研究主題『児童生徒一人一人の向上をめざす「わかる・できる」授業の追究』。田北教諭による4年生の算数「がい数とその計算」の授業。授業後の研究協議では、他校からの参加者や本校中学部職員も参加して協議を行いました。